

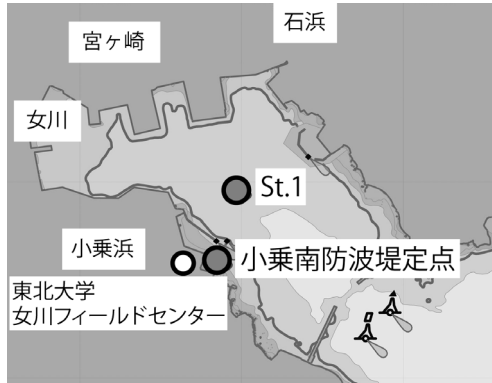
週刊 女川湾海況速報 (No.25)

発行：東北大学女川フィールドセンター

東北大学マリンサイエンス復興支援室

1 月 4 日から 11 日の小乗南防波堤定点と St.1 の海洋観測情報

観測点



小乗南防波堤定点の結果

①水温・塩分：先週と比較して、水温は下降。経時的にも下降。鉛直的には表層(0m)で0.1~0.3℃低い値。海面冷却の影響と推定。塩分は先週と比較して上昇。経時的には表層で7日と10日に上昇。底層(6m)ではほぼ一定(33.4~33.5パーミル)。

水深 [m]	1月4日 (金)	1月7日 (月)	1月8日 (火)	1月9日 (水)	1月10日 (木)	1月11日 (金)
0	9.3 (33.0)	9.1 (33.3)	8.9 (33.2)	8.8 (33.3)	8.7 (33.5)	8.4 (33.3)
6	9.6 (33.4)	9.2 (33.5)	9.0 (33.5)	9.0 (33.5)	8.8 (33.5)	8.5 (33.4)

水温の単位は℃。カッコ内の塩分の単位はパーミル(千分率)。1パーミル=1PSU(実用塩分単位)。

*11日は水深5mのデータを使用。

②濁度：先週と比較して、表層で上昇傾向。底層では下降傾向。経時的には表層で10~11日に上昇。底層では、7日と10日に上昇。鉛直的にはほぼ一定。

水深 [m]	1月4日 (金)	1月7日 (月)	1月8日 (火)	1月9日 (水)	1月10日 (木)	1月11日 (金)
0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.9
6	0.5	0.7	0.6	0.5	0.8	0.8

(単位は FTU)

③溶存酸素：先週と比較して、上昇。8~10mg/l 台を維持。経時的には7日と10~11日に全層で上昇。鉛直的には水深とともに下降。

水深 [m]	1月4日 (金)	1月7日 (月)	1月8日 (火)	1月9日 (水)	1月10日 (木)	1月11日 (金)
0	9.3	9.6	9.6	9.5	9.7	10.0
6	8.9	9.3	9.2	9.2	9.6	9.8

単位は mg/l。水産用水基準(水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値)：4.3mg/l 以上。

St.1 の結果

水温、塩分はそれぞれ 9.0~9.1℃、33.5~33.6 パーミル、鉛直的にはほぼ一定。濁度は0.6~1.2FTU、底層(20m)で最大。溶存酸素は9.2~9.4mg/l、底層近くで最小。

1月9日

水深 [m]	水温 [℃]	塩分 [パーミル]	濁度 [FTU]	溶存酸素 [mg/l]
0	9.0	33.5	0.8	9.4
5	9.1	33.5	0.6	9.4
10	9.1	33.5	0.6	9.3
15	9.1	33.6	0.7	9.2
20	9.1	33.5	1.2	9.2

本データの利用については、
東北大学マリンサイエンス復興支援室

Tel.: 022-717-8827

Fax: 022-717-8828

E-mail:

agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp

までお問い合わせください。